

衛生だより



平成29年度第7号（5月）発行
千葉県北部家畜保健衛生所
東部・北部家畜防疫獣医師会
〒287-0004 香取市岩ヶ崎台12-1
Tel : 0478-54-1291 Fax : 54-5996
夜間・休日緊急（転送されます）
(公社)千葉県畜産協会
〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

馬伝染性貧血の定期検査について

千葉県では、これまで馬伝染性貧血検査の定期検査を毎年実施してきましたが、全国的な清浄化の進展により、**平成27年度から5年に1回の検査**となりました。

年度	29	30	31	32	33
実施区域	印西市 白井市 富里市①	佐倉市 四街道市 八街市	香取市 東庄町	富里市②	成田市

富里市①：飼養頭数50頭以上の農場（3件）

富里市②：富里①を除くすべて

※臨時検査について

毎月**第4月曜日に実施**します。

北部家畜保健衛生所に採血を依頼する場合は、第2金曜日までにご連絡下さい。

定期報告書を未提出の方は、提出をお願いします。

北部家畜保健衛生所

Tel.0478-54-1291

Fax.0478-54-5996

夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください。

～新年度 所長 あいさつ～

日頃より家畜保健衛生所の業務にご理解ご協力いただきありがとうございます。昨年末より国内の家きん飼育農場で発生していた高病原性鳥インフルエンザが、3月24日に県内の養鶏場でも発生しました。その後の続発はなく無事4月18日に終息宣言がなされました。本病の発生防止対策は、野生動物や野鳥の侵入防止が重要です。日頃から畜舎周りをよく観察して、わずかな穴や隙間でも気付いたら塞いで、少しでもリスクを減らすようにしてください。

養豚においては、オーエスキー病が清浄化に向けて仕上げの段階に入っております。ここで気を緩めず引き続き野外ウイルスの侵入防止対策や地域によってはワクチン接種の徹底をお願いします。また豚流行性下痢（PED）は大きな広がりはありませんが、未だに散発しておりますので発生情報等にご注意ください。

牛においては、乳用牛の定期検査、肉用繁殖牛のヨーネ病検査、牛ウイルス性下痢粘膜病（BVD・MD）の清浄化の取り組みなど検査・採材等に伺った際にはご協力をお願いします。

当所管内では他に馬、めん羊、山羊、蜜蜂など様々な畜種が飼われており、家畜保健衛生所の検査・調査・指導の対象となっております。

これらの家畜衛生の基本には、飼養衛生管理基準の徹底が重要であると考え、技術指導や啓発活動、迅速な情報伝達を推進してまいります。

当所職員が農場を訪問したり電話連絡した際には、お忙しいなかとは存じますが、ぜひいろいろなお話を伺えたら幸いに思います。

これからも皆様に役立つ家畜保健衛生所を目指してまいりますので、よろしく願いします。

北部家畜保健衛生所所長 森田秀雄

平成29年度 北部家畜保健衛生所新体制

所長：森田 秀雄

次長：武石 佳夫

衛生指導課

課長：小川 明宏☆

副主幹：加藤 豊和

副主幹：橋本 能子

主任技師：末政 奈津美

技師：青木 朋子☆

技師：鈴木 良平

防疫課

課長：小島 洋一

副主幹：稲毛 幹雄

主任技師：菅 賢明☆

技師：渡邊 世奈

技師：石原 裕介

技師：岩間 亮祐☆

(☆転入者)

転出者：古屋 聡子 今関 智恵 三浦 良彰 藤田 圭佑

本年度も引き続き宜しくお願い致します